

岡森連時報

発行

岡山県森林組合連合会

岡山市北区楠津491-1

電話086(236)6530

FAX086(236)6531

ホームページ



Instagram



新年のごあいさつ

岡山県森林組合連合会

代表理事会長 小野泰弘



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素から森林組合系統の業務推進に格別のご支援・ご協力をいただきましたまして、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが5類に移行し、コロナ禍前の社会に戻りつつある一方、長期化するロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナ問題など世界情勢の混乱により、国内ではエネルギー価格の高騰や原材料不足、大幅な円安の進行も相まって物価高が進行するなど経済への影響が懸念されております。

そのような中、森林・木材業界では昨年5月に開催されたG

7広島サミットで、「持続可能な森林経営」に加え、「持続可能な木材利用の促進」の重要性についても成果文書に明記され、木材を使うことの意義についても確認されたところであり、昨年末には、森林整備等を支える貴重な財源である森林環境税・森林環境譲与税の譲与基準が一部見直され、森林地域への配分増額が行われることとなったほか、本県におきましては、おみやま森づくり県民税の継続が決定されたところであり、県・市町村の御指導のもと、系統森林組合とも十分連携を図り着実な事業実施に繋げてまいりたいと考えております。

本年5月には、57年ぶりに本県で全国植樹祭が開催されます。植樹祭の開催を契機に、「豊かな森林資源の循環利用」を進めるとともに、森林の持つ公益的機能の確保に努めていくことが大変重要であります。

また、森林・林業を守り育てていくためには、専門的な知識・技術を備えた人材の確保・育成が大変重要であり、当会が事務局を務めている（公財）岡山県林業振興基金において、新たに林業に就いた人に対して、必要

な知識や技術習得、キャリアアップを継続して支援する「緑の雇用事業」のほか、就業相談や安全装備等の導入補助、労働災害防止に向けた「教育事業」などについても引き続き強力に推進してまいります。

これらの取り組みを着実に遂行していくことで、豊かで健全な森林を次の世代に引き継いで行くとともに、山元への一層の利益還元を行ってまいりますので、本年も引き続き、岡山県森林組合連合会への皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が、皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。



▶瀬戸内海からの日の出
(写真 西晴れの写真館)

謹で初春のお慶びを申し上げます



岡山県森林組合連合会

代表理事会長 小野 泰弘

副会長理事 竹本 俊郎

代表理事専務 池田 稔

理事 小椋 美博

理事 植月 哲夫

代表監事 完田 二郎

監事 久内 昌平

監事 小橋 仙敬

総務部長(兼総務指導課長) 井上 純一

事業部次長(兼新見支所長) 池上 祐司

(兼木材センター所長) 祐司

事業部次長(兼勝山支所長) 近藤 晃

(兼津山支所長) 小松 庸介

総務部参与 阪本 明日香

研修課長 大山 淳

業務課長 奥山 総一郎

木材販売課長 奥山 総一郎

役員一同



岡山県農林水産部長 万代 洋士



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、平素から森林・林業行政をはじめ県行政の全般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行し、約8か月が経過いたしました。コロナ禍前には恒例であったさまざまな交流やイベントが再開するなど、県内各地で活気やにぎわいが戻ってきております。

今年には本県において、「第74回全国植樹祭」や「第52回全国林業後継者大会」など、森林・林業に関連する大きな行事が開催される予定となっております。参加される県内外の方をはじめ、多くの皆様にも本県の魅力を感じていただけるよう、準備を進めているところであり、引き続き、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本県のヒノキをはじめ

とする人工林資源は本格的な利用期を迎えており、この豊富な森林資源を有効に活用するとともに、森林が持つ水源のかん養や二酸化炭素吸収などの公益的機能を持続的に発揮させるためには、再造林や間伐などの適切な森林整備を通じて林業のサイクルを循環させていくことが重要となっています。

こうした中、県では県政推進の羅針盤である「第3次晴れの国おかやま生き活きプラン」や、森林整備や林業の振興等を推進していくための基本方針である「21おかやま森林・林業ビジョン」に基づき、実効性のある施策の推進に努めており、森林資源の適正な管理と林業の成長産業化を実現するため、森林経営の適正化に向けたデータ解析や、県産材の安定供給体制の整備と建築物への一層の需要拡大、林業の担い手の確保・育成に取り組んでいるところです。

また、少花粉苗木による植替えを促進するため、伐採・再造林のコスト低減や少花粉苗木の供給体制整備、確実な再造林に向けた関係者間の連携などを一層進めてまいります。

岡山県森林組合連合会並びに各森林組合におかれましては、地域の森林管理の中心的な担い手として、また意欲と能力のある林業経営者として、適切な森林整備と県産材の安定供給にご尽力を賜りますようお願いいたします。

しますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

全国森林組合連合会 代表理事会長 中崎 和久



年頭に当たり、謹んで新年の御慶びを申し上げます。

旧年中は、弊会の業務運営につきまして格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が昨年5類に移行し、社会経済活動の正常化が進む一方、長期化するロシアによるウクライナ侵攻や緊迫するイスラエル・パレスチナ情勢、急激な円安・物価高などの影響が懸念されております。また、集中豪雨や相次ぐ台風等により全国各地で災害が頻発しており、被災された方々に衷心より御見舞い申し上げます。弊会といたしましては、政府に所要の要請を行うとともに、早期復旧と「緑の国土強靱化」による防災・減災が進むよう取り組んで参ります。

こうした中、森林整備を支える財源である森林環境税・森林環境譲与税につきましては、いよいよ4月から森林環境税の徴税が始まります。森林環境税に対する国民の皆様の理解を得るためには、各都道府県・市町村に配分された森林環境譲与税を余すことなくしっかりと活用して地域の森林整備等を進めることが何よりも大切です。全国の森林組合系統の皆様におかれましては、引き続き地元都道府県及び市町村と連携して、有効活用を進めていただくよう御願い申し上げます。

また、政府においては花粉症に関する関係関係会議を設置して花粉症対策を強く打ち出し、先般成立した令和5年度補正予算及び閣議決定された令和6年度当初予算案において所要の額が計上されているところです。この中には花粉発生源対策として、花粉の少ない森林への転換促進対策が盛り込まれており、森林組合系統にはその担い手として高い期待が寄せられております。森林組合系統運動「Forest Action 2030」においても、循環型林業の確立を掲げ、系統全体で主伐再造林に取り組むこととしており、花粉発生源対策の取組と合わせて推進していく所存です。

一方で、昨今の少子高齢化等の影響を受け、森林整備等を担う人材の確保が全国的な課題となっており、弊会では、これまで林野庁補助事業「緑の雇用」事業の実施主体として、全国の森林組合をはじめとした林業経営体の人材確保・育成を支援して参りました。加えて、弊会が事務局を務める一般社団法人林業技能向上センターでは、林業に関する技能検定制度の創設に向け、昨年は全国7か所で「技能評価試験」を実施いたしました。また、昨年から林業に関する技能検定制度を活用した外国人材の技能実習2号の追加に向けた取組も実施しているところです。

SDGsの達成やカーボンニュートラル社会の実現に向けては、本会と農林中央金庫の共同で森林組合系統によるJ・クレジット制度への取組をサポートするプラットフォーム（FCBA SE）を昨年3月に立ち上げ、多くの森林組合及び森林組合連合会が登録し、取組を進めているところです。現在は、J・クレジットの創出に向けた支援機能が中心となつていますが、本年よりクレジットの販売機能も実装し、森林由来のJ・クレジットについてより多くの企業が興味・関心を持つてもらえるよう取組を強化して参ります。

今後も、弊会では系統関係者及び関連団体とともに、人材の確保・育成、森林資源の循環利用、国産材利用促進等に向け、役職員一同精進する所存です。倍旧の御指導、御協力を賜

りますよう御願ひ申し上げます。結びに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念申し上げます、新年の御挨拶いたします。

農林中央金庫

岡山支店長

原田 大輔



謹んで新年のお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、当金庫業務につきまして、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年は「第74回全国植樹祭」が予定されております。57年ぶり2回目の開催ということで、岡山県が日本有数のヒノキの産地として、より一層注目が高まることを期待しております。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かったことで社会の制約が緩和され、人々の移動や交流が再び活発となった1年でした。こうしたベントアップ需要の顕在化に支えられ我が国の景気は緩やかに回復しておりますが、生産資材の価格高騰等が農林漁業の経営に多大な影

響を与えています。当金庫といましては、関係団体と連携し金融・非金融両面から対応を実施してまいり所存です。

さて、近年、世界各地において地球温暖化が原因と考えられる自然災害が多発し、経済活動と炭素等の環境保全の両立が求められるなか、森林の大切さが再認識されております。

当金庫でも2030年中長期目標として「会員と一体となった森林由来のCO2吸収」を掲げており、林業ならびに森林組合系統の皆様と連携し、多様な支援活動・適切な金融機能の発揮に取り組みで参ります。

その取り組みの一つである「J-クレジット」組成は、森林組合の皆様の日々のご業務の延長線上にあり、販売によって森林組合や所有者の所得向上に繋がると同時に、森林の重要性をより多くの人々にお伝えできると考えており、岡山県森林組合連合会様と連携して組成を検討される皆様のサポートに力を入れてまいり所存です。

また、労働安全性向上にむけたサポートや、低コスト再造林プロジェクトなど引き続き取り組んでまいります。

本年も皆様のお役に立てるよう、これまで以上に一層積極的に取り組む行なってまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく御願ひ申し上げます。

結びになりますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

自民党県議団へ

陳情書を提出

令和6年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会に出席し、自民党県議団へ陳情書を次のとおり提出しました。

【要望書】

本県の森林資源は、戦後造成された人工林を中心に本格的な利用期を迎えています。森林の有する木材生産機能、水源涵養機能などの多面的機能の持続的な発揮が懸念される状況にあります。

一方、おかやま森づくり県民税の課税期間が最終年度を迎え、各事業の効果の検証や制度の見直しについて審議が行われていることに加え、森林環境税の課税が令和6年度から開始されることもあり、今後の森林林業施策については、多くの県民から注目を集めているところです。

こうした中、森林組合系統は「一丸となり、「林業の成長産業化」を現実のものとするために、森林の集約化、間伐、皆伐・再造林などの森林整備や担い手の確保・育成、県産材の安定供給と利用促進に努めているところであります。

つきましては、次の事項の実現に向け、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 炭素社会実現に向けた新たな仕組みづくり
- 2 森林環境譲与税の使途と森林経営管理制度の推進に向けた市町村への指導について
- 3 適切な森林整備の推進支援について
- 4 環境に配慮した森林経営と県産材の需要拡大について
- 5 花粉症対策における林業活性化支援策について
- 6 物価高騰対策について

令和5年度全国森林組合

代表者大会受賞者

令和5年10月24日に銀座プロッサム中央会館（東京都）にて、全国森林組合代表者大会が開催され表彰行事が行われました。本県の受賞者は下記のとおりです。



▲ 会場の様子(銀座プロッサム)

第56回岡山県農林漁業

功労者表彰受賞者

農林漁業の振興のために献身的な活動を続けられた方々の受賞が左記のとおり決定しました。

○農林水産部長表彰

【団体指導者 部門】

作州かがみの森林組合

組合長 小椋美博

びほく森林組合

組合長 久内昌平

この度は、栄えある受賞、誠にありがとうございます。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

《受賞者》

○功労者表彰（永年勤続）

組合役員

竹本俊郎（新見市森林組合）

連合会職員

上田真吾（岡山県森林組合連合会）

単位組合職員

溝上宏治（新見市森林組合）

坂手崇弘（作州かがみの森林組合）

現場技能者

横山昌昭（真庭森林組合）

深田健一（美作東備森林組合）

立野功二（岡山森林組合）

守屋秀人（備中南森林組合）

○感謝表彰

退職者の永年に亘る

大塚範子（真庭森林組合）

この度は、栄えある受賞、誠にありがとうございます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

第35回民有林優良材展示コンクールを開催

総取扱数量7千³m

令和5年11月9日、津山木材共販所にて、『第35回岡山県民有林優良材展示コンクール』を開催しました。森林組合をはじめ多くの方々のご協力のもと、約7千³mの出荷をいただき、多量の優良材を揃えることができました。

コンクールへの出品は、県北を中心にスギ26点ヒノキ100点、の計126点ありました。審査は、枝打ちなど保育施業の5項目と色艶などの3項目について判定し、農林水産大臣賞のほか、7つの賞に対して14点が選出されました。

最高位の農林水産大臣賞には、水田裕二さん（鏡野町）のヒノキ（4m×径86cm）が選ばれました。

当日、11時から行われた記念式典では、小野会長から、「この度、受賞されました皆様、誠にありがとうございました。審査の結果をお聞きしたところ、受賞された出品材は、いずれも丁寧な手入れがされていたと聞いております。長年に渡り、真摯に手入れを続けておられることに、心より敬意を表する次第であります。木材価格は、コロナ禍にあつてウッドショックと言われる乱高下がありました。現在、コロナ禍以前の状況まで低下しており、燃油価格の高騰もあり、伐採後の再造林が進みにくい状況になっております。

当会といたしましては、原木の有利販売に全力で取り組んでまいりますとともに、中間土場の運営や情報提供、再造林に要する経費などに積極的に支援してまいります。と挨拶がありました。

《受賞者》

農林水産大臣賞	水田裕二	鏡野町
林野庁長官賞	加茂町商業後継者	津山市
近畿中国森林管理局長賞	代表 奥正基	鏡野町
岡山県知事賞	古田智計	真庭市
農林中央金庫岡山支店長賞	黒瀬昌泰	久米郡
岡山県木材組合連合会長賞	西尾	久米郡
全国森林組合連合会長賞	大	久米郡
岡山県森林組合連合会長賞	美咲町有林代表	真庭市
同	松屋山	鏡野町
同	岡山県新見市	新見市
同	清水英男	真庭市
同	素満嶋神	吉備中央町
同	福元克実	奈義町



▲ 競り売りの様子

新見地区木材まつり 総取扱数量4千150³m

令和5年10月23日、新見木材共販所にて、新見地区木材組合（戸川陸徳組合長）主催による「第47回新見地区木材まつり展示会」が開催されました。



▲ 小野会長挨拶

新見市内を中心に県内外と多くの方々のご協力のもと、総取扱数量4千150³mの出荷をいただき、多量の優良材を揃えることができました。

当日は県内をはじめ県外からも買方が多く集まり、活気に溢れた市となりました。

また、4年ぶりとなる式典が開催され、優良材出品者に県知事賞、近畿中国森林管理局長賞、新見市長賞など10点について表彰が行われました。

最高位の県知事賞には、（株）金山林業のヒノキ（4m径×54cm）が選ばれ、競り売りでは単価23万円/mの高値で競り落とされました。

なお、各賞の受賞者は左記のとおりです。

《受賞者》

岡山県知事賞	(株) 金山林業
近畿中国森林管理局長賞	(株) 山崎木材
新見市長賞	矢庭英雄
岡山県木材組合連合会長賞	清川木材 (有)
新見市森林組合長賞	(株) 戸川木材
新見商工会議所会頭賞	(一社)人杜守 代表理事 多賀紀之
備北民報株式会社社長賞	山上林業 山上特光
岡山県森林組合連合会長賞	(同)バイオマスサプライ
新見地区木材買力組合長賞	(有) 杉産業
新見地区木材組合長賞	(株)武蔵組 本田高久

木工教室を開催

県産材の魅力を発信

当会木材センター倉庫の一部を改装し、DIY等を趣味とした一般消費者向けの「岡山県産材ショップ」を昨年7月にオープンし、施設の認知度を向上させることを目的として、令和5年11月18日に第1回となる木工教室を開催しました。

当会で販売している岡山県産材森林認証合板24mmを加工した「丸椅子」と「背もたれ椅子」2種類の木工キットによる椅子作製を告知したところ、子育て世代の親子連れグループを中心に100名近くの参加がありました。

作業内容は、紙ヤスリによる角の面取りと表面の研磨、自然塗料等の塗装の後、組立を行うものでしたが、どの参加者も熱心に自分だけの椅子を一生懸命作製している光景が大変ほほえましく感じられました。



県産材ショップ

当日は風が強い上、気温が上がり、決して良いコンディションではありませんでしたが、参加者の一人は「材料が準備してあり、しかも可愛らしい椅子が作れると聞き参加させて貰いました。指導も丁寧で大変楽しかったです。」と喜んでおられました。

この木工教室は、今後もう予定としておりますが、参加者アンケート等を参考に、参加者に喜ばれるイベントを開催してまいります。



▲ 椅子を制作している参加者

また、県産材製品は常時展示販売しており、営業時間は平日9時から15時、第1、第3、第5土曜日は9時から11時半、DIYで使いやすいヒノキ1×3mの18mm×38mm×38mm×140mmなどの板類、羽目板やフロリング材を取り揃え、今後も、岡山県産材の普及・啓発に努めてまいります。

ホームページ



ヒノキのくに岡山から、100% 岡山県産材の合板が誕生

県産森林認証材 ◇ 12mm厚 910mm×1820mm
JAS 桧構造用合板 ◇ 24mm厚 910mm×1820mm



所有林整備事業

様々な実証実験の取組

新見市大佐大井野の当会所有林において、県の委託事業「低密度再造林モデル林事業」による様々な実証試験に取り組んでいます。これまでに、皆伐から植栽までの一貫施行の実施と低密度植栽による省力化の検証などを行ってきました。

今年度は、下刈りの省力化検証として、ドローンを使った除草剤散布と人力による下刈り実施・未実施箇所での検証を行っています。今後は、数年を掛けてこれらの検証を行い、地域の森林施業に役立つデータが得られるようデータ



▶ 下刈り省力化のためのドローンによる林業用除草剤散布検証見学会

※県産森林認証合板を床・壁・屋根に一定量以上使用すると、令和6年度おやかまの木で家づくり支援事業の助成を受けることができます。

お問い合わせ 〒701-1202 岡山市北区橋津485
岡山県森林組合連合会 木材センター ☎086-284-0299

共販業務研修

職員の資質向上を図る

当会では、共販業務に従事する職員を対象に共販業務研修を実施しています。

今年度は、「競り売り」「選木機業務」「サテライト共販」についての研修を行っており、作業の効率化を図るとともに、適正価格で競り売りできるように仕分け基準を共有し、意見交換等を行うなど職員の意欲向上や知識向上に努めました。

参加した職員は、「今後も積極的に研修会に参加する事で、安定した共販業務を行えるよう努力していきたい」と意気込みを語りました。

今後も、職員の技術や資質向上を図り、引き続き丁寧な仕分け作業を行なうことで、原木の有利販売に繋がるよう研修を実施してまいります。



▶ 競り売り研修の様子

令和5年度緑の雇用集合研修が修了

令和5年12月7日、緑の雇用3年生の集合研修が修了し、新たに14名のフォレストワーカーが誕生しました。

緑の雇用では、認定事業体に所属する林業未経験者及び、林業に就労して2年以上の方を対象に、3年間の研修を行い、林業に必要な知識・技術・安全対策などを学びます。

新たにフォレストワーカー14名誕生

今年の3年生は、コミュニケーションがしっかりとれており、現場での実習でも安全確認や合図等、自発的に声を掛け合っており、講義の中でも疑問があれば自分が納得するまで質問するなど、一



集材・造材の研修の様子



令和5年度フォレストワーカー研修生

人ひとりが向上心をもって取り組んでおり、研修最終日には、安全についての意識が高く、「とにかくケガには気を付けましょう」「次も元気な状態で会いましょう」等の意見が多くありました。

研修を修了して、これからは研修生ではなく、一人前の林業従事者として所属している経営体から求められることが増えてくると思います。また、後輩に対して指導していく立場となっていくので、安全意識を高く持ち、労働災害には十分注意していただき、岡山の林業を盛り上げてください。

新たにフォレストリーダー25名誕生

令和5年12月15日、現場技能者キャリアアップ対策事業フォレストリーダー研修の修了式を執り行いました。今年度は、新たに25名のフォレストリーダーが誕生しました。

フォレストリーダー研修は、フォレストワーカーからのキャリアアップを目的としているため、「安全指導」「コスト管理」「作業道作設」「目標林型」等、現場管理や指導者としてのスキルアップを目指す研修です。修了後は自分の技術向上や安全意識はもろろんですが、作業班員、新人等へ

林業就業ガイダンス

令和5年9月16日、当会本会にて、(公財)岡山県林業振興基金主催の「林業就業ガイダンス」(岡山県委託事業)が開催されました。

林業の仕事に興味がある方、就職・転職を考えている方に、4市町(津山市、新見市、真庭市、美咲町)がブースを設け地元林業や移住した場合の助成について説明、基金ブースでは未経験者・無資格者の方でも林業に従事しやすい「緑の雇用」等の研修制度があることについて説明しました。

また、同時開催の「林業体験」



令和5年度フォレストリーダー研修生

の教育についても期待しております。

今後、新たな林業従事者として現場管理責任者としての育成及び指導を実施し、岡山の林業を盛り上げていくとともに、労働災害ゼロを目指していきたいと思ひます。

では、講師に森林組合などで林業に従事されている方をお招きし、高性能林業機械ハーベスタのシミュレーションやチェーンソーの操作体験を行いました。

参加者からは「山での仕事の魅力ややりがいなどについて話が聞けて参考になった。」などの感想がありました。

当日は、14名の参加があり、今後、林業への従事を希望する方には、就業相談や情報提供をしていきます。

今年度は第2回目ですが、令和6年1月6日に林業試験場内の林業研修棟(勝央町)で開催されます。



森林保険

本年も森林保険の加入促進等のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年4月から

相続登記の申請が義務化されます

令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になります。

問い合わせ先

相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト)▶

制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトをご覧ください

